

# 札幌市円山動物園×気候変動教育プロジェクト プログラム検討ワークショップ

主催 北海道地方ESD活動支援センター・札幌市円山動物園

## プロジェクトのねらい

動物園は、生き物とのふれあいをとおしてその生息環境に思いを寄せ、生物多様性の意味や地球規模の環境変化と私たちの暮らしとのつながりを知る、気づき・学びの場として大きな可能性を持ちます。円山動物園は、年間100万人前後が訪れる市民に身近な施設であるとともに、近隣小中学校における授業やプログラム実施、展示をとおした

情報・メッセージ発信、施設での再生可能エネルギーの活用や解説等、さまざまな手法で環境教育を展開しています。こうした実績や経緯を踏まえ、動物園での気候変動を切り口とするESD（持続可能な開発のための教育）の開発・実践の可能性について、関係者による連続ワークショップ（非公開）を開催して検討し、成果を道内他地域の動物園・水族館にも共有していきます。

## 内容とスケジュール

### 第1回 7/20

- 情報共有とアイデア出し
- ・ワークショップの目的と進め方の確認
- ・円山動物園の基本方針や環境教育の取り組みの情報共有
- ・園内見学とアイデア出し

### 第2回 9/6

- 環境教育プログラムの検討
- ・ワークショップ参加者からのアイデア提示と意見交換
- ・実施体制等のついでにアイデア出し

### 第3回

- 環境教育プログラムの完成
- ・仮称「動物園×気候変動取り組みメニュー」作成
- ・実施体制等のついでに検討

### 成果目標

（中期的に）施設、学校、プログラム実践者、支援組織、企業のサポート等により、気候変動教育を継続的に実施する体制を確立

### 上位目標

北海道内の動物園・水族館等の施設が気候変動教育の拠点として認知され、継続的に活用されている状態

## 参加者(50音順・敬称略)

### コアメンバー

- 工藤知美 NPO法人EnVision環境保全事務所
- 小林ユミ NPO法人北海道グリーンファンド
- 寺田 千里 合同会社エゾリンク
- 山崎 真実 札幌市博物館活動センター
- 鈴木 康磁 株式会社アドバコム
- 吉中 厚裕 酪農学園大学農食環境学群環境共生学類 教授

### オブザーバー

- 札幌市環境局 環境都市推進部 環境政策課
- 北海道地方環境事務所 環境対策課 併任 地域脱炭素創生室
- ※ワークショップの結果により、今後ゲストを招くことも検討

### 事務局

北海道地方ESD活動支援センター、札幌市円山動物園



第1回 ワークショップの様子